



学校だより 青い鳥

令和元年度2月号
さいたま市立上落合小学校
令和2年2月3日作成

学校教育目標 あかるく なかよく たくましく

さいたま市中央区上落合4-14-24 電話 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp

「これは、子どもたちの成長のほんの一部です。すごいぞ上小」

校長 かねこ たかし 金子 宜史

学校は、上落合交番の方に、町たんけんや下校指導、日頃からの巡回等、いつも大変お世話になっておりますので、私は、定期的にあいさつに行っております。先日、あいさつに行ったところ、交番の方から、「上落合小学校の児童は、落とし物をきちんと届けてくれますね。何人も来てくれましたよ。しっかりした子どもたちですね。」と大変うれしいお言葉をいただきました。落とし物を交番に届けた児童は誰かな？と思っていたある日、授業の様子を見に4年生の教室を訪ねると、「校長先生！交番の人と校長先生の話をしましたよ！」と声を掛けられ、その児童に詳しく話を聴いてみると、拾ったお財布を何人かの友だちと交番に届けてくれたとのことでした。授業中だったので短い時間でしたが、その児童を誉め、お礼を述べて教室を後にしました。正しいことを正しい方法で、自分たちで考え、自分たちで実行できた子どもたち、素晴らしいことです。

1月22日(水)5年1組は、学校の代表として、中央区球技(バスケットボール)大会に出場しました。惜しくも延長戦の末、ワンゴール差でくやしい思いをしましたが、1組は、代表に決まってから、休み時間や放課後を使って一生懸命練習をしてきました。当日は、学級の合言葉を胸に精一杯プレーしてくれました。子どもたちの感想には「感謝」「仲間」「あきらめない」「チームワーク」「心を一つに」「学校の代表として」など前向きな言葉ばかりでした。一部を紹介させていただきます。『心を一つに最後の1秒まであきらめないで全力で戦うことができました。仲間といいプレーをすることができました。本当に5年1組の大切な思い出となり、ここまで支えてきてくれた人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。すばらしい大会でした。』

出場できなかった他のクラスの分まで一生懸命にプレーをし、チームを最後まで応援した5年1組、1組を心から応援してくれた、他の5年生のクラスも立派です。学校のリーダーとして着実に成長しています。頼もしい限りです。

1月25日(土)吹奏楽部は、さいたま市文化センターにおいて、「さいたま市小学校管楽器連盟演奏発表会」に出場しました。演奏順が、一番最後の演奏ということもあり、緊張も大きかったと思いますが、人数の少なさを感じさせない、迫力もあり表情豊かな演奏を堂々と披露してくれました。各パートの表現も安定しており、指揮者に向ける集中力も鑑賞する方々に感動を与えてくれました。次の日、部員が「校長先生、昨日はありがとうございました。どうでしたか？」と訪ねてくれました。放課後、地道に音をつくり表現力を高めてきた吹奏楽部、演奏の素晴らしさは言うまでもありませんが、部員たちのやり切ったぞ！という表情が何よりの成長の証です。輝いていました。

子どもたちは、保護者・地域・仲間・教職員等と接しながら、日々成長しております。我々教職員は、子どもたちの成長に感動や勇気、元気、次に向けての情熱をもらっております。保護者や地域の方々の支えをいただき、自信をもって子どもたちに向き合っております。今後とも、子どもたちの更なる成長に向けて、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

「校長先生 おはようございます！」今日も子どもたちは、歩道橋の下で、元気なあいさつをしてくれます。私の上落合小学校の1日のスタートの場面です。さあ、今日はどんな子どもの成長が見られるか楽しみです。